

令和5年度第45回共同分析研究会（開催結果）

主催：（地独）北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 北海道環境計量証明事業協議会
開催協力：日環協・道支部 （一財）北海道環境科学技術センター

◇ 参加状況（関係者含む） ◇

	研究会	交流会
参加者 (事業所数 30)	50名	28名



○挨拶

（地独）北海道立総合研究機構
エネルギー・環境・地質研究所 環境保全部長 秋山 雄行 氏

令和5年12月1日(金)札幌サンプラザにおいて、標記の研究会及び交流会を開催しました。

環境測定分析者の技術力の向上と交流を目的とした本研究会は、今年で45回目となりました。

エネルギー・環境・地質研究所の秋山環境保全部長挨拶のあと、循環資源部の永洞主幹、朝倉研究職員様の研究事例紹介、その後、共同分析検討会を実施しました。



○研究事例紹介1

「マイクロプラスチックの調査研究について～概要紹介～」

エネルギー・環境・地質研究所 循環資源部
循環システムグループ 研究主幹 永洞 真一郎 氏

○研究事例紹介2

「河川マイクロプラスチックの調査研究について」

エネルギー・環境・地質研究所 循環資源部
循環システムグループ 研究職員 朝倉 賢 氏



○共同分析検討会

「模擬排水中のアンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素」

座長 エネルギー・環境・地質研究所 研究推進室 主幹 芥川 智子 氏
・集計結果および質疑応答



○交流会（主催：北環協）

《挨拶》
北海道環境計量証明事業協議会
会長 高橋 徹

